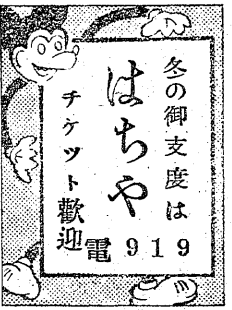




発行所 磐城日日新聞社 福島縣磐城市落廻51 電話 387番 編集人 比佐不二夫



冬の御支度ははちや チケット歓迎 電話 919

明春の縣議會選舉前哨戦を探る

中央政界の吉田、反吉田分立によつて複雑な情勢をほらみ、自由党主流派、金城湯池を豪語して来た本県も廣川弘禎氏の二區出馬聲明により大きくゆれ出し、高木代議士も解散すれば新党から出馬を表明して大々

くゆれ出した中に來春三月選舉の県會議員も菊田の御所赤津庄兵衛氏が健康上の理由で次期出馬断念を表明、坂本淺次郎氏を推薦した事により事實上前員戦の火蓋は切り落された事になった

現役七氏は再出馬確實

新人は坂本、鷲、高木、鈴木の四氏

県議選舉區は今期のみ合党の大井川氏に、或いは本警城市商工協同組合理事長併前の地帯をもつてする事田森之助氏もこれに参する高木武士氏、内郷市鈴木喜一氏、平市は豊間、草野の二氏は見られるが政界の四氏が起意充分、或高久、などを除き定員一名で左した變動はないと見られるに警城市外は石城郡一圓として八名

革新系は高萩(右)本間(左)

兩派統一は不可能の難事

確保に相當の努力が必要となり、高木氏は右社入りの辱戦をいどむものと見る方が強い。内郷に來ると平市の連沼龍輔氏が郡に出て出馬する公算が強いため、補選で惜敗

最漁期本縣おさへ

サンマ闇夜入りで大量水揚げ

今夜のため集魚燈により付いたが八十五圓から五十圓に落ちサンマブームの色を濃くしており、加えて漁場

同僚を刺し 漁夫逃げる 警城市竹町一二高橋鉄二郎氏所有揚子船宝來丸の乗組員馬目正光(23)は、十六日午後三時頃宮城縣塩釜港に停留中の同船で同僚の小野寺英美君(18)と口論、双渡三寸の刃物で小野寺の左胸部を突き刺しそのまゝ逃走した

塩釜署ではたゞちに關係者に馬目を手配し捜査中である

現金月賦販賣 チケット大歓迎

△社告▽

十一月二十一日、日曜日は二十日編集部旅行のため勝手ながら休刊させていただきます

昭和二十九年十一月二〇日 磐城日日新聞社 関内派の違反を問われ、苦見られたため小野氏は地盤候補を公認するかどうかで

めかしており出るとすれば小野、大井川氏は苦戦をまぬがれず共倒れの危機も考えられる

常警市では現役の大平、大井川氏は確実と見られるが

平市以北地区では前回植田萬次郎氏一本槍で進み、結局敗れ去つたため今回は一

なお水試の話によればサンマの水試が四十四度、度の水試がじよくに近き

現在十八度を示している、又漁群も三陸沖に廣く群ら

がつていたものが卵の型に屋崎沖に向つているとのこと、サンマの全盛期はもうそこまで來ている

飯塚シン商会 営業所 植田町本町通り 電話 呼出二〇七番 植田町北台町 電話 二六八番

宮本武蔵

前同僚多地區は赤津、澤田境に立つものとも思われる

星、田畑の四ツの椅子を確が星一氏以来の地盤は固く

得する事に成功した選挙功、結局坂本、鷲、高木、鈴木の

者で結束は固いが、赤津氏を希望する向もあり選挙功

の興味を引く事は社会党入党を希望していると傳えられ

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

の思はれ、先月二十四日の二十一万二千六百貫に次ぐ

大漁とされている

